

事業所における自己評価結果(公表)

【放課後等デイサービス】

公表:2024年2月17日

事業所名: 生活支援センターえがおⅡ

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			新築し、広いスペースを利用いただけるようになりました。活動・静養の場所を分けています。
	2	職員の配置数は適切であるか	○			配置基準以上に職員を配置し、手厚い支援を行っております。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			インクルーシブな建物・設備になっております。
業務改善	4	業務改善を進めるための、PDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			職員の意見はすぐに改善できるよう全員での話し合いの場を設けています。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			職員全員で話し合いを行い、改善に努めています。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			ホームページにて公開しています。
	7	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			月に1回の事業所内研修、リモートを含む外部研修にも積極的に参加しています。
適切な支援の提供	8	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			日々の利用者様の様子を基に多職種で話し合い、作成しています。
	9	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			看護師・理学療法士とも協力しながらハビリ要素も取り入れた活動も行っています。
	10	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			「運動」「感覚」「音楽」「ふれあい」など固定化しないように季節に合わせた活動等を工夫しています。
	11	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			長期休暇時は朝の会や余暇の時間を工夫し、安心して過ごせるよう努めています。
	12	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			午前中は集団活動中心、午後からは個別にて活動を行っています。
	13	支援開始前に職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			利用者様の様子などの確認を再度行っています。
	14	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			保育士を中心に多職種で連携しながら療育活動を行っています。
	15	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			日々の支援記録や気付きノート等を作成し、話し合い改善し、支援に生かしています。
関係機関や保護者との連携	16	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			送迎の際に利用者様の様子をご家族と共有しています。6か月に1回は事業所にてモニタリングを行っています。
	17	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか	○			
	18	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			児童発達支援管理責任者もしくは担当者が参加しています。
	19	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○			送迎時にご自宅や学校の様子等の情報共有を行っています。
	20	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	○			緊急時にすぐに連絡を取れる体制を整えています。
	21	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			
	22	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○			会議に参加したり、書面にて情報共有を行っています。
23	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			研修に積極的に参加しています。	

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
係	24 (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	○			困りごと等は相談員を通して協議会へ相談しています。
	25 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			日々の連絡帳や送迎時に保護者様と様子を伝えあい情報共有しています。
	26 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して支援を行っているか	○			グループによる相談会を開催し、ご家族同士がお話や悩みを共有できる機会を増やしたり、随時、相談援助を行っています。
保護者への説明責任等	27 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約時に書面で確認しながら説明を行っています。
	28 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			相談があった際は随時スタッフ間で共有し、適任のスタッフが助言を行っています。
	29 保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○			園外活動や行事など保護者同士で交流できる場を提供しています。
	30 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			苦情解決担当を置き、迅速に対応いたします。職員間で周知し改善に努めます。
	31 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			月に1回「えがお便り」を発行し、活動の様子はSNSで発信を行っております。
	32 個人情報に十分注意しているか	○			
	33 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			表情や目線等から意思をくみ取れるように配慮しています。
非常時等の対応	34 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			マニュアルを作成し、それに沿って訓練を行っています。
	35 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			年に2回以上の避難訓練を行っています。
	36 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			虐待防止委員会を設置し、年に1回の研修を行っています。
	37 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			書面で同意をいただき、日々の記録にも記載しています。
	38 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			
39 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			記録を残し、全職員間で共有しています。	

○ この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。